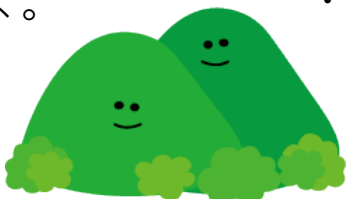


① 京都市が寒い理由

- ・ 空気の性質で暖かい空気は上空へ行く。
- ・ そもそも京都は盆地である
→山頂で冷やされた空気が私たちが住む平地に四方八方から流れ込む。



この2つの理由から最低気温よりもとても寒く感じることもある。

② 根本的な寒さ対策

- ・ 断熱をする
→温度を保ちやすくなるため、暖房のききが良くなったり、温度の変化が緩やかになる。
- ・ 保温をする
→保温は気温などに関係なく熱を保ってくれる為、保温性のある服を着ると寒くなりにくい。



③ ②を基にした具体的な寒さ対策

- ・ 窓やサッシを中心に断熱材を貼る
→窓から52%もの熱が逃げる。
※YKKAP「窓の教科書」より参照
(アルミサッシなどの製造会社)

そのため

- ・ サッシに断熱テープを貼る
- ・ 窓全体に空気を多く含む断熱フィルム(ガラスフィルムなど)を貼る



- ・ 衣服の着方を工夫する
→空気を多く含むものは保温にとっても最適である。

そのため

- ・ 1枚目は機能性インナーといわれる肌に密着し、汗を吸って発熱・保温してくれるもの
 - ・ 2枚目は綿やウールなどの空気が多く含まれていて肌着と少し隙間ができるもの
 - ・ 3枚目にニットなど空気を多く含むもの
- ※首や手首、足首は冷えを感じやすいためマフラーや手袋、厚手の靴下を履くとより良くなる。